令和元年１０月３１日　　No. １３９

希望

新宿区立四谷小学校
校長　石井　正広

「ONE TEAM」の精神に感じること

校長　　石井　正広

ラグビーワールドカップでの日本代表の活躍で日本中が盛り上がりました。残念ながら南アフリカ共和国に負けましたが、番狂わせが少ないラグビーで強豪チームに勝利し、全勝で初のベスト８入りした日本代表チームには世界からも称賛の声が多くおくられています。

今回、日本代表のコメントが数多く報道されましたが、私が１番印象に残ったのが「ONE TEAM」という言葉です。日本代表は、この「ONE TEAM」の精神のもとチームを勝利に導き、同時に、一人一人がグラウンドで輝いていました。日本代表には７つの国の出身者がいて、さまざまな言語や文化が集まるいわば『多国籍チーム』です。強豪チームに勝利するためには、同じ目的のもとお互いに意思疎通することが欠かせません。そのために、自らの役割を果たすべく「たくさんのことを犠牲にして」練習に専念し、一人一人がみずから判断して行動する自主性を育み勝利につなげました。

学校にも同様のことが言えます。学級の目標に向かって一人一人が役割を果たすことで、より良い集団が形成され一人一人も輝きます。今後も、学校、家庭、地域が子どもをよりよく育てるという目的に向かって「ONE TEAM」として歩めるよう努めてまいります。

さて、学校評価前期保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。肯定的回答の割合が高い項目として以下のようなものがありました。

〇学校の教育目標・方針は子どもたちや地域の実態に合った適切な内容である。94.3%
〇学校の教室や施設は清掃が行き届き安全で利用しやすく整備されている。93.8%
〇教職員は誠実に子どもや保護者に接している。90.8%

一方、以下のように、あいさつや言葉づかいについては昨年度と同様に高くないことが気になります。

▼子どもはあいさつの習慣が身についている。 53.9%
▼（家庭で）あいさつや場に応じた言葉づかいをさせている。60.6%

毎月、第３月曜日には地域や保護者の方が校門に立ってあいさつ運動をしてくださっています。２学期も児童が交代で児童玄関であいさつ運動をしています。ご家庭でもあいさつを交わす時間を大切にし、今以上にあいさつが広がるようご協力をお願いします。

気持ちと心を合わせて音楽を

音楽専科

運動会が終わった次の週から、子どもたちは音楽会に向けての学習を本格的にスタートさせました。３年生のあるクラスで、私が選曲した歌唱の曲をみんなで聞きました。聞いた直後「いい～曲！！！」と言った子がいました。そしてそれを聞いて、「うんうん」とうなずく周りの子どもたち。「どこがいいの？」と聞くと、「歌詞がなんだかいいの」とか「旋律の感じがステキなの」と答えてくれました。いつも曲を選ぶ時には、子どもたちの顔を思い浮かべながら選んでいます。選んでいる曲は、私自身も大好きな曲ばかり。子どもたちはきっと、歌詞や曲想から一人一人がそれぞれ、色々なことを思い浮かべていると思います。そんな子どもたちが自分たちの演奏する曲を大好きになって、本番の音楽会を迎えてくれたらいいなと思っています。

写真は４年生のリコーダーのパート練習の様子です。自分たちで「二人ずつで練習しよう！」と声をかけ合って、どんどん練習を進めていました。どの学年も音楽会に向けて気持ちが入っています。

◎一般鑑賞日…11 月 16 日（土）
【9:00 受付開始、9:15～はじまりの会】

「ふくのわプロジェクト」へのご協力ありがとうございます。

皆様のご協力により、90ℓの袋で 16 個以上の服が集まっています。世界が「ONE TEAM」になれるよう、小さな貢献ですが四谷小学校も協力することができます。８日まで回収し、マレーシアに送られます。

隠れたよさを見付けよう！

５年２組担任

高学年として自信をつけた運動会の後、まっさきに上がった意見は、「もっとクラスで仲良くわらって過ごせるように、みんなでお楽しみ会をやりたい！」という意見でした。自分がやりたいからではなく、「みんながより仲良くできる」会になるように考えて実行することができました。

日々の給食や掃除、委員会活動などでも、思いやりのある行動が１学期よりも増えています。ある友達が体調が悪いことに気付いて、自然に「元気が出るまで休んでいていいよ」と声をかけたり、がんばっている友達を「すごいね！」と認めたり、いいところはより良く、足りないところは助け合っていこうとする気持ちを感じます。時に、しっぱいしてしまうことがあっても仲間を大切にしていき、音楽会でも達成感を味わってほしいです。

最高学年に向かって、いろいろな仕事が増える５年生の後半です。お互いのよさをいかして、学年で協力して活動できるように見守ります。生き生きと活躍する５年生に期待してください。

ONE FOR ALL!!　ALL FOR ONE!!

４年１組担任

４年生になって半年が過ぎました。最近は、友達から学び、自分の成長にも生かそうとする姿が見られるようになってきました。

ある日の国語のスピーチ。誰から発表をスタートするか…始めは手が挙がりませんでした。しかし、「やってみよう！」というある児童の声をきっかけに、７人の子どもたちが立候補。皆、緊張の面持ちでしたが、７人のスピーチは本当に立派でした。授業後、「緊張しているのに堂々としていてすごい！」「自分も進んでやろうという勇気をもちたいな。」という感想が数多く出てきました。別の日には、緊張のあまり、「今日の発表は無理だ。」という友達に対し、「自分もできたから大丈夫。」「早くやった方が気持ちがすっきりするよ。」と励ます場面も。

日々の学習活動の中から、子どもたちが互いに学び合い感じ合いながら、成長していく姿を目にするのは、担任としてとても嬉しい限りです。

見て感じて、考えて

図工専科

４年生が、10 月 21 日（月）に損保ジャパン日本興亜美術館で鑑賞教室を行いました。その一週間前に美術館のガイドスタッフの方々と一緒に「鑑賞のプロセス」を楽しく学びました。

今回、美術館という特別な場所で、特別な作品をプロのガイドの方々と鑑賞しましたが、鑑賞は特別なことではありません。日常の全てが鑑賞の対象です。目の前のものをどのように見て、自分なりにとらえ、自分の中にとどめるかを学び、生活の中で実践してほしいと思います。